

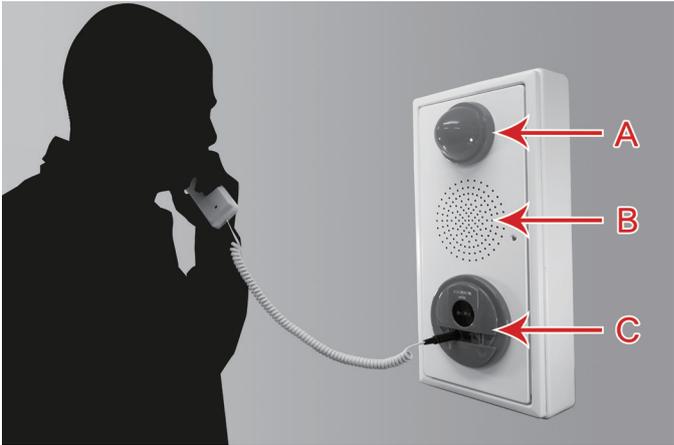
『消防設備士第4類 令和5年下巻』に関するお詫びと訂正のご案内

『消防設備士第4類 令和5年下巻』の内容について誤りがありました。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い申し上げます。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。心よりお詫び申し上げます。

令和6年1月 (株)公論出版 編集部

初 版

<p>P146 【4】</p> <p>誤</p>	<p>【4】 下の写真は事務所の用途に供される防火対象物に設置された自動火災報知設備の機器収容箱の一例である。次の各設問に答えなさい。</p>  <p>□ 1. 矢印A～Cに示す機器のうち、機能により1級と2級に区分される機器を記号で答えなさい。また、その名称を答えなさい。 2. 各階に、その階の各部分から一の矢印Cに示す機器までの距離として、どのように設けることとされているか答えなさい。</p>
<p>正</p> <p>更新： [2023.01]</p>	<p>【4】 下の写真は事務所の用途に供される防火対象物に設置された自動火災報知設備の機器収容箱の一例である。次の各設問に答えなさい。</p>  <p>□ 1. 矢印A～Cに示す機器のうち、機能により1級と2級に区分される機器を記号で答えなさい。また、その名称を答えなさい。 2. 各階に、その階の各部分から一の矢印Cに示す機器までの距離として、どのように設けることとされているか答えなさい。</p>

P176 【4】

誤

【4】 下の写真は、消防用設備等の一部を示したものである。次の各設問に答えなさい。



- 1. この設備の名称を答えなさい。また、矢印Aで示す部分の名称を答えなさい。
- 2. この設備について述べた次の文中の () に当てはまる語句を答えなさい。
～省略～

正

【4】 下の写真は、消防用設備等の一部を示したものである。次の各設問に答えなさい。



- 1. この設備の名称を答えなさい。また、矢印Aで示す部分の名称を答えなさい。
- 2. この設備について述べた次の文中の () に当てはまる語句を答えなさい。
～省略～

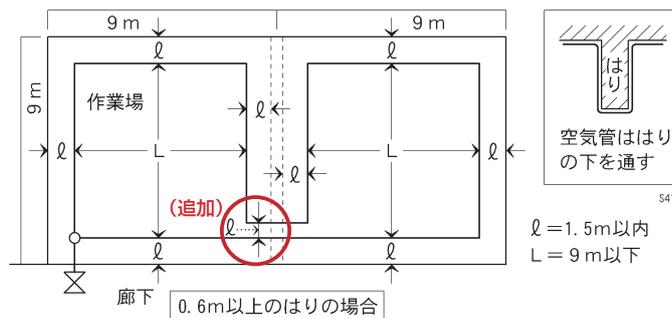
更新：
[2023.01]

P252
(追加)

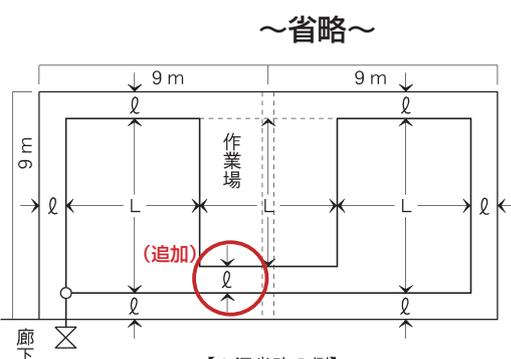
正

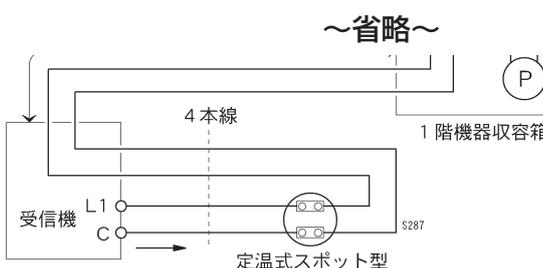
▶ 空気管式の設置例5

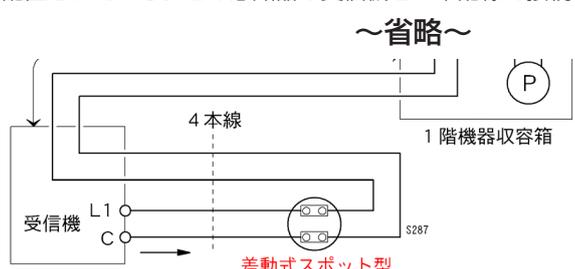
～省略～



更新：
[2023.02]

<p>P252 (追加)</p> <p>更新： [2023.02]</p>	<p>▶ 空気管式の設置例6</p> <p>～省略～</p>  <p>廊下</p> <p>作業場</p> <p>(追加)</p> <p>l = 1.5m以内 L = 9m以下</p> <p>【1辺省略の例】</p>
---	---

<p>P346</p> <p>▶▶ 正解&解説</p>	<p>▶▶ 正解&解説.....</p> <p>◇系統図によると、受信機と1階機器収容箱の間に定温式スポット型感知器（1種）が配置されている。この感知器は受信機と4本配線で接続されている。このため、受信</p> <p>～省略～</p>  <p>受信機</p> <p>L1</p> <p>C</p> <p>4本線</p> <p>1階機器収容箱</p> <p>定温式スポット型</p> <p>S287</p>
---------------------------------	--

<p>更新： [2023.05]</p>	<p>▶▶ 正解&解説.....</p> <p>◇系統図によると、受信機と1階機器収容箱の間に差動式スポット型感知器（2種）が配置されている。この感知器は受信機と4本配線で接続されている。このため、受信</p> <p>～省略～</p>  <p>受信機</p> <p>L1</p> <p>C</p> <p>4本線</p> <p>1階機器収容箱</p> <p>差動式スポット型</p> <p>S287</p>
--------------------------	--

初 版 及 び 初 版 二 刷

<p>P100 【1】</p> <p>更新： [2023.11]</p>	<p>誤</p> <p>【1】 下の図は、防火対象物の平面図を示したものである。自動火災報知設備の警戒区域の数は、法令上いくつ以上必要となるか、それぞれ答えなさい。（電光式分離型感知器の場合を除く。）ただし、この防火対象物は、いずれも主要な出入口からその内部を見通すことができないものである。</p> <p>正</p> <p>【1】 下の図は、防火対象物の平面図を示したものである。自動火災報知設備の警戒区域の数は、法令上いくつ以上必要となるか、それぞれ答えなさい。（光電式分離型感知器の場合を除く。）ただし、この防火対象物は、いずれも主要な出入口からその内部を見通すことができないものである。</p>
--	--

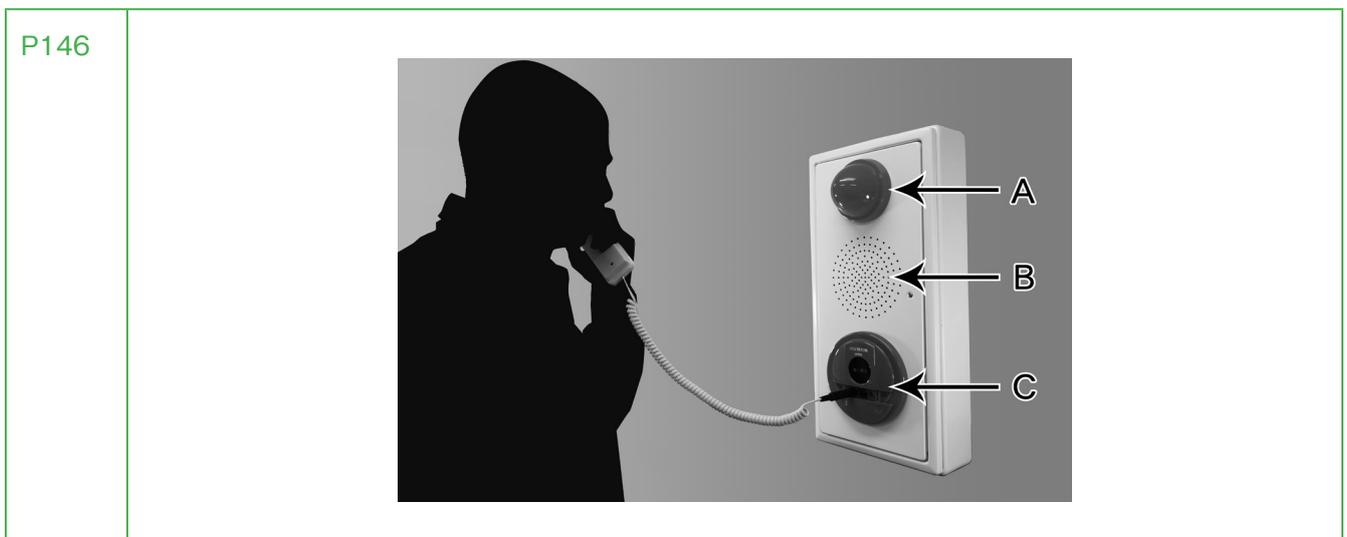
初 版 及 び 初 版 三 刷

P346 ▶▶正解&解説 更新： [2024.01]	誤	▶▶正解&解説…………… ◇系統図によると、受信機と1階機器収容箱の間に差動式スポット型感知器（1種）が配置されている。この感知器は受信機と4本配線で接続されている。このため、受信機から伸びた配線は、この感知器で折り返し、受信機まで戻ってから1階機器収容箱に向けて伸びている。配線は通常、機器収容箱まで引き込んで、そこから感知器へ伸ばすが、機器収容箱に入る前に、感知器に接続することは可能である。
	正	▶▶正解&解説…………… ◇系統図によると、受信機と1階機器収容箱の間に差動式スポット型感知器（2種）が配置されている。この感知器は受信機と4本配線で接続されている。このため、受信機から伸びた配線は、この感知器で折り返し、受信機まで戻ってから1階機器収容箱に向けて伸びている。配線は通常、機器収容箱まで引き込んで、そこから感知器へ伸ばすが、機器収容箱に入る前に、感知器に接続することは可能である。

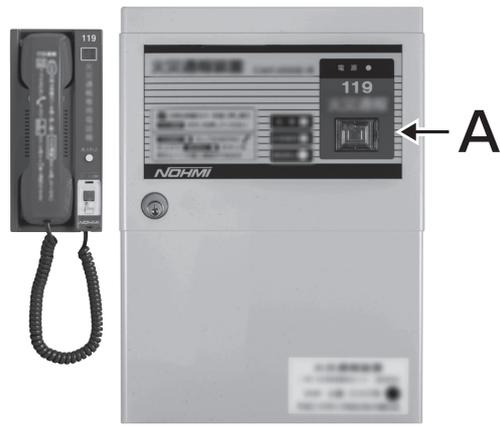
初 版 ・ 二 刷 ・ 三 刷

P351 ▶▶正解&解説 更新： [2024.01]	誤	▶▶正解&解説…………… ～省略～ ◇3階では、地区音響装置が機器収容箱と警戒区域⑥に設置されている。しかし、区分鳴動は各階ごとに警報を発することから、同時に鳴動する。従って、幹線の電線本数に影響を与えることはない。
	正	▶▶正解&解説…………… ～省略～ ◇3階では、地区音響装置が機器収容箱と警戒区域⑤に設置されている。しかし、区分鳴動は各階ごとに警報を発することから、同時に鳴動する。従って、幹線の電線本数に影響を与えることはない。

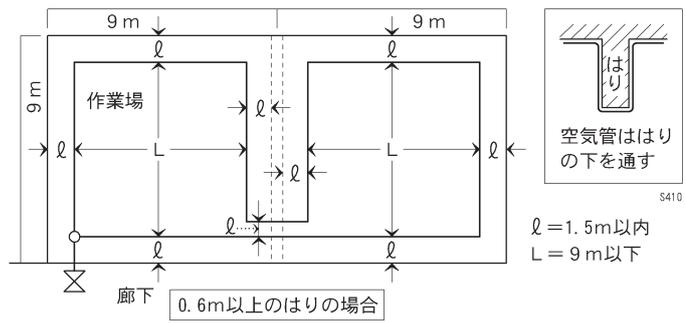
※ 146・176・252 ページの訂正内容を、お手持ちの書籍に反映されたい場合は、以下を切り取り、該当箇所貼り付けてください。



P176



P252



P252

